

武蔵野産業 株式会社

SDGs宣言

当社は、「物流で誰かの支えになる」をモットーに、社会に必要とされる会社・人であり続ける。知識を身に付け、経験を重ね、貢献する。敢えて厳しい道を選び、何事にも挑戦する。時流に抗わず、変化を受け入れる。何時如何なる時でも良心に従い、最良を模索し続け、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年8月28日

武蔵野産業 株式会社

代表取締役 山口 晃央

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



顧客ニーズの把握



製品・サービスに関する顧客の意見やニーズを積極的に収集し、改善検討を行う経営を目指します。

【具体的な取組】

- 日々変化し続ける環境に適応し、要望に応えつつ提案型サービスの提供
- エコドライブ、アイドリングストップの推進による環境改善への取り組み
- 梱包資材を再利用可能なものへの転換



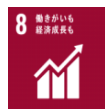
働きがい



仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。

【具体的な取組】

- 資格取得支援とOJTの実施により、社員の成長を促し社会に必要とされる人材育成
- 社員の成長と顧客満足を実感できる人材育成
- 社内での情報共有を通じ、企業全体でSDGsへの感心を高める



安全衛生



労働災害の防止や、社員の健康維持のために、安全・健康に関する様々な機会を提供することに努めます。

【具体的な取組】

- 労災防止のための研修
- 長時間労働の抑制
- 定期健康診断の実施による職場における安全衛生維持向上



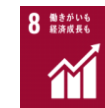
多様な人材活用



性別、障がい、国籍、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。

【具体的な取組】

- 働き方改革を通じて長時間労働の削減
- 女性、高齢者の雇用を推進し活躍の場を提供する
- 作業内容をマニュアル化し作業環境を整える



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。